

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	事業所と地域とのつきあいについて、ボランティアの方や地域の方々が施設において頂くのを待っているのが現状である。	・地区の交流サロンなどに参加することで事業所と個人が地域の一員として暮らすことをめざす。	・地域の行事には利用者と職員が一緒に参加する。 ・お世話になっている地域の方に利用者などなことをしているか発表するなどして理解を深めてもらう。	6ヶ月
2	10	チームで作る介護計画とモニタリングでは個々の受け持ちが日ごろの利用者の思いややりたい事を把握するように努めているが、家族の意見を反映したものになっていない。家族の思いも今まで以上に伺うなかで本人がより良く暮らせる計画にしたい。	・本人が望むことを実行できるように職員はアイデアを出し合い、実現をめざす。	・日ごろの様子や会話の中での気づきを介護記録に残し、本人の望むことを把握する。それを、家族にきちんとつたえる。 ・マンツーマンで取り組める時間を確保し、ゆっくりと本人と向き合いより満足のいく支援をする。 ・実施したことを職員全員が共有しモニタリングを行う。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。